

(様式2)

令和3年度ふるさとキャリア教育モデル事業実施報告書〔日野町〕

1 事業地域の概要

教育委員会名	日野町教育委員会	
教育委員会 担当者及び連絡先	所属・役職	日野町教育委員会事務局・主幹兼指導主事
	氏名	長谷部 崇樹
	電話	(0859) 72 - 2107
対象となる学校名	日野町立黒坂小学校・日野町立根雨小学校・日野町立日野中学校 (日野町立ひのっこ保育所・鳥取県立日野高等学校)	
実務担当者名	〈学校(教育委員会)・職名・氏名〉 日野町教育委員会事務局・主幹兼指導主事・長谷部 崇樹	

2 目的

日野町内の児童生徒が、自らのキャリア意識を確立させ、自分らしい生き方を実現していくために、ひのっこ保育所、鳥取県立日野高等学校、地域学校協働本部とも連携し、ふるさとキャリア教育を充実させる。

3 内容

(1) 各学校の実態(令和2年度の成果と課題を踏まえる)

- ・以前から、各学校においてふるさと教育に取り組んでいる。
- ・昨年度から、キャリア・パスポートを活用した実践を行っている。
- ・平成31年4月に日野中学校区に学校運営協議会を設置し、3校ともコミュニティ・スクールとして、地域とともにある学校づくりをめざしている。
- ・学校ごとに保育所や鳥取県立日野高校と連携した事業にも取り組んでいる。

(2) 目標及び成果指標(取組指標)

- ・まちのよい所(よさ)を知っている児童生徒の割合(全学年) 85%以上
- ・将来、日野町のために役に立ちたいと考える児童生徒の割合(全学年) 85%以上
- ・地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある児童生徒の割合(全学年) 85%以上

(3) 取組の内容

- ・地域学校協働本部と連携し、地域全体で児童生徒に関わることを通して、地域への愛着、地域をよくしていこうとする意欲等を育てる。
- ・小中一貫したふるさとキャリア教育カリキュラムについて検討し作成する。
- ・小、中、高をつなぐキャリア・パスポートの効果的な活用について研究する。

(4) 事業の実績

※取組の様子が分かる写真等については、(別添①②) 添付

時 期	事 業 (活 動) 内 容
4 / 2 0	「もっとやさしい町へ～私たちのアイディア」回答書
4 / 2 2	小学校・日野高校交流活動「ジャガイモの定植」 ※黒坂小・日野高校
5 / 6	小学校・日野高校交流活動「サツマイモの定植」 ※黒坂小・日野高校
5 / 1 0	プール掃除〔地域学校協働活動ボランティア〕 ※黒坂小
5 / 1 2	第1回 学校運営協議会
5 / 1 3	小学校・日野高校交流活動「田植え」 ※黒坂小・根雨小・日野高校
5 / 7	全校遠足〔公民館長による滝山公園周辺の自然について〕 ※黒坂小
6 / 3	校内マラソン大会〔地域学校協働活動ボランティア〕 ※根雨小
6 / 4	校内マラソン大会〔地域学校協働活動ボランティア〕 ※黒坂小
6 / 9	総合「発見 日野町～町の自慢を見つけよう～」〔役場職員・公民館長〕 ※根雨小
6 / 1 0	社会科「水はどこから」〔役場職員〕 ※根雨小
6 / 1 6	社会科「住みよいくらしをつくる」〔役場職員〕 ※黒坂小
6 / 2 2	第1回 地域学校協働本部運営委員会
6 / 2 3	まち探検 講師:地域の方々 ※根雨小
6 / 1 9	ハッチョウトンボ観察会 ※黒坂小
6 / 2 4	小学校・日野高校交流活動「田車おし」 ※黒坂小・根雨小・日野高校
6 / 2 5	防災学習〔日野ボランティアネットワーク〕 ※根雨小
7 / 3	校内マラソン大会〔地域学校協働活動ボランティア〕 ※日野中
7 / 6～8	職場体験学習〔町内9カ所の事業所〕 ※日野中
7 / 6	総合「発見 日野町～町の自慢を見つけよう～」(椎茸ほだ場見学) 〔町内椎茸生産者〕 ※根雨小
7 / 1 3	はるかひまわり絆プロジェクト ※根雨小 〔地域学校協働活動ボランティア・日野高校PTA・根雨小児童〕
7 / 1 5	はるかひまわり絆プロジェクト ※日野中・日野高校
8 / 3	はるかひまわり絆プロジェクト 〔地域学校協働活動ボランティア〕 ※黒坂小
8 / 2 3	第2回 地域学校協働本部運営委員会
9 / 3	総合「発見 日野町～町の自慢を見つけよう～」(菅福元気邑見学) ※根雨小

9 / 1 7	総合「みつけよう黒坂地区の宝物①」〔黒坂城下を知ろう会〕 ※黒坂小
9 / 2 4	社会科「地震からくらしを守る」〔講師：天野智さん（日野町役場危機管理監）〕 ※根雨小
9 / 2 7	第2回 学校運営協議会
9 / 2 8	社会科 「日野町の農業」〔日野町の農家の方々〕 ※根雨小
9 / 3 0	秋の収穫作業（サツマイモの収穫） ※黒坂小・日野高校
1 0 / 5	1年生と年長児の交流会 ※ひのっこ保育所・黒坂小・根雨小
1 0 / 5	校内マラソン大会〔地域学校協働活動ボランティア〕 ※日野中
1 0 / 7	校内マラソン大会〔地域学校協働活動ボランティア〕 ※黒坂小
1 0 / 7	校内マラソン大会〔地域学校協働活動ボランティア〕 ※根雨小
1 0 / 6	ふるさと創生学習 「奥日野のたたら」〔たたら顕彰会：杉原さん〕 ※日野中
1 0 / 7	ふるさと創生学習 「奥日野のたたら」都合山遺跡現地学習 〔たたら顕彰会：佐々木さん・杉本さん〕 ※日野中
1 0 / 1 2	総合「発見 日野町～町の自慢を見つけよう～」(多夢多夢見学) ※根雨小
1 0 / 1 2	秋見つけ（生活科合同学習） ※黒坂小・根雨小
1 0 / 1 4	小学校・日野高校交流活動「脱穀」 ※黒坂小・根雨小・日野高校
1 0 / 1 9	理科「大地のつくりと変化」〔日野町公民館長〕 ※黒坂小
1 0 / 2 2 ・ 1 0 / 2 6	国語「町の幸福論」〔役場職員〕 ※根雨小
1 0 / 2 5	総合「発見 日野町～町の自慢を見つけよう～」〔日野町公民館長〕 ※根雨小
1 0 / 2 6	青パパイヤ収穫セレモニー参加〔奥日野青パパイヤ研究会〕 ※根雨小
1 1 / 4	総合「発見 日野町～町の自慢を見つけよう～」〔日野町公民館長〕 ※根雨小
1 1 / 1 8	第3回 学校運営協議会
1 1 / 1 9	ふるさと教室 講師：地域の方々 ※黒坂小・根雨小
1 1 / 2 0	CHA ³ プログラム（※中学校ふるさと・キャリア教育支援事業）
1 1 / 2 5	総合「発見 日野町～町の自慢を見つけよう～」〔日野町おしどりグループ森田さん〕 ※根雨小
1 1 / 2 9	総合「発見 日野町～町の自慢を見つけよう～」〔松本さん〕 ※根雨小
1 2 / 2	ふれあい感謝祭 ※黒坂小・日野高校

12/3	ほこすぎ教室（小学生中学校体験） ※黒坂小・根雨小・日野中
12/9	中高交流調理実習 ※日野中・日野高校
12/16	はるかのひまわり絆プロジェクト（種の選別活動）〔地域学校協働活動ボランティア・日野高校生徒会〕 ※日野町役場
12/24	公民館での発表会 ※黒坂小
1/18	社会科「みんなを守る警察の仕事」〔黒坂警察署〕 ※黒坂小・根雨小
1/27	鳥取環境大学4年生との交流（リモート） ※黒坂小・根雨小
2/15	新1年生体験入学 ※保育所・根雨小
2/24	おしどり観察 講師：森田順子さん（おしどり観察小屋）※黒坂小・根雨小
3/5	6年生を送る会 ※黒坂小学校
3/5	6年生を送る会 ※根雨小学校
3/7	第4回 学校運営協議会
3/15	キャリア教育担当者連絡会・研修会
3/23	第4回 地域学校協働活動本部運営委員会

4 取組結果

目標及び成果指標（取組指標）	年度末 評価
①将来、日野町のために役立ちたいと考える児童生徒の割合（全学年）…80%以上	78.4%
②地域や社会をよくするために自分なりの考えを持っている生徒の割合（中3）…80%以上	46.7%

※指標の数値は①「いきいき日野っ子アンケート」②「全国学力・学習状況調査質問紙項目」肯定的回答の割合より算出。

（1）成 果

- ・日野町や自分たちの住む地域に関する題材や、講師、関わってくださる地域の方々など、自分たちにとって身近な場所や人との関わりが深い学びの場を数多く設定できた。教員アンケートの結果からも、学習の題材として扱った教員の割合が（91.1%）高く、意識的に、地域に視点を充てた学習活動が設定されている。
- ・「まちのよい所を知っている」（74.3%）児童生徒、「日野町のことが好き」な児童生徒（85.7%）の割合が高く、自分たちのまちを愛する児童生徒の育成が伺える。

(2) 課 題

- ・「まちがすき」という児童生徒の割合は目標値（85%）を上回ったものの、「まちのよい所を知っている」、「まちのために役立ちたい」と考える児童生徒の割合はやや低い。さらに、地域や社会をよくするために自分なりの考えを持っている生徒の割合も（46.7%）低い。地域に視点を充てた学習活動の展開やまちの人との関わりが、児童生徒のまちに対する意識や行動により結びつくような工夫がさらに必要と考える。また、様々な事業や活動の連続性や関連など、結びつきが見いだせるような工夫も必要と考える。
- ・キャリア・パスポートへの記録やその蓄積については、様々な工夫が見られ始めているが、教員アンケートによる「活用できた」という肯定的回答は 60.7%と、やや低めであり、記録の蓄積が活用に結びつくような工夫も必要である。

(3) 次年度の取組

- ・キャリア・パスポートの有効活用の工夫や、効果的な活用実践に関わる研修の実施など、これまで以上に重点的に取り組みたいと考える。
- ・地域学校協働本部と連携した活動の継続にあわせ、めざす児童生徒の姿を見据えた活動の整理など、町内で統一した計画の推進を行う。

まちを愛し、未来を創るひとづくり

～ふるさとを愛し 心豊かに たくましく羽ばたく日野の子の育成～
(地域学校協働活動の取組から)

日野町では「まちを愛し 未来を創る 人づくり」を基本理念、「ふるさとを愛し 心豊かに たくましく羽ばたく日野の子の育成」を教育目標に掲げ、取り組んでいます。教育振興基本計画の具体項目のひとつに、CS と地域学校協働活動の一体的推進による、地域とともにある学校づくりを掲げています。保小中高が連携した取組、地域と一体となった取組、地域が抱える課題をみんなで考え、まちが一体となって主体的に取り組める滑動の推進を目指しています。



【鳥取県立日野高等学校との交流活動】



町内小学校の各学年は、ジャガイモの定植・収穫、サツマイモの定植・収穫、田植えに田おこし、脱穀に収穫など、年間を通して日野高校との交流活動を行っています。年末には黒坂小学校で、お世話になった高校生を招待した「ふれあい感謝祭」を毎年行っています。また、日野高校との交流活動は、中学校も家庭科の授業で「調理交流」等も行っています。

専門的に学ぶヒューマンケア系列の生徒さんと交流し、その巧みな技を、交流を通して学んでいます。それぞれの交流活動の中で、キャリアモデルのその姿をしっかりと目に焼き付け、たくましく育つ日野の子の育成を目指します。



【地域の達人・地域の先生に学ぶ】



地域にはその道の達人、先生がたくさんいらっしゃいます。日野町の自然の事なら何でも知っている神庭さん(左)。この日は、世界最小のトンボ「ハッチョウトンボ」の観察会。この場所も、地域の方々の手で守られ続けています。長年地元でクリーニング店を営む佐々木さん(右)。まち探検で訪問しました。お店の前はよく通るけど、中には入ったことのない児童たち。たくさんある大きな機械などを回し続け、まちの人たちの生活を

支えていらっしゃいます。日野町の特産、シイタケ栽培を手掛ける廣瀬さん(次頁)。ほだ場では、約3000本の原木を管理されていました。給食にも出てくる廣瀬さんのシイタケ。シイタケに込める廣瀬さんの思いを感じるひと時でした。その他にも、多くの方々が子どもたちの活動に関わってくださっていたり、





活動を計画してくださったりしています。自分たちの町なのに、知らなかったこと、知らなかった場所、初めて目にするもの、初めて感じたその思いなど、学ぶことがいっぱいです。まちの自然や仕事、特産品を守る地域の方たち、たくさんの「もの」や「こと」を新たに知ったり、たくさんの方々の「思い」を知ったり…。これまで以上にまちを知り、まちを愛し、大切にしようとする日野の子の育成を目指します。

【子どもたちの頑張る姿は、まちを元気に！】



町内の小中学校で行われるマラソン大会にも地域から多くのボランティアが参加して下さいます。コースの安全見守りは勿論ですが、コースをまち中に設定している所では、子どもたちがまち中を走れば、いつもは静まり返った人通りの少ない通りでも、たくさんの地域の方々が拍手と声援を送ってくれます。閉会式では、地域の方が子どもたちにメダルを贈呈する場面も…。子どもたちが懸命に頑張る姿は、まちを元気にしてくれます。



【みんな笑顔のまちづくり～はるかのヒマワリ絆プロジェクト】



日野高校から町内各所に「はるかのヒマワリ絆プロジェクト」という活動が広げられました。地域学校協働本部ではヒマワリ畑の計画を立ち上げ、地域の方々、児童一緒になって苗植えに取り組みました。定植後、地域の方々が定期的に畑の草刈りや耕耘、支柱立てや水やりなどにあたってください、この初秋、畑には一面のヒマワリが開花。学校もまちも、笑顔で包まれました。今後は種を収穫し、来年の活動に繋げていけたらと考えています。



※日野町コミュニティ・スクール&地域学校協働活動の取組については、Facebook でも紹介しております。是非ご覧ください。(右 QR コード)



まちを知り、地域とつながり、ひとを知る

～日野町内小学校 6 年生「ふるさと教室」の実践～

日野町では「日野町にある素晴らしい歴史や自然、文化等について体験的に学ぶ」ことを目的に、町内小学校 6 年生を対象とした「ふるさと教室」を実施しています。ふるさとの歴史、自然、文化を学び、日野町の素晴らしさを見つける（知る）ことで、ふるさとを誇りに思う心を育て、まちをよりよくしていこうとする意欲を育てます。また、そこで多くのまちの方々と出会い、知ることを通して、まちの「こと」「もの」だけでなく、「ひと」を誇りに思う心も育つと考えます。小さな町ですが、誇れるたくさんの歴史や自然、文化に溢れています。同時に、それらを守り伝える、誇れるたくさんの地域の方々と溢れています。そんな日野町の「こと」「もの」「ひと」を、子どもたちの学び（取組・実践）とあわせて紹介いたします。



【たたら楽校】日野町根雨

講師：伯耆国たたら顕彰会、田貝英雄さん、近藤登志夫さん。奥日野地方で古くから営まれてきた「たたら楽の歴史」について学んだ。校内奥の別棟には、昨年度県指定を受けた「都合山たたら跡」の資料館があり、たたら操業について具体的に学んだ。また、この巨大産業を支えた根雨の近藤家の歴史についても理解を深めた。



【日野町歴史民俗資料館～出雲街道】日野町根雨

講師：日野町教育委員会、若林さん。たたら製鉄で財を成した近藤家の 7 代当主が寄贈。国登録有形文化財にもなっている。当時の根雨小学校にも、教育に関する多くの品々を寄贈していることを知った。根雨の近藤家が、地元の産業や文化、教育など、多くの分野に力を注いでいたことを知った。資料館見学後、「本陣の門」など「出雲街道」について、その歴史と今を学んだ。

【長谷部信連公遺跡】日野町下榎

講師：巖島神社宮司、長谷部順さん。根雨の町に現存する「延暦寺」や「賀茂神社」「根雨神社」などを建立し、この町の発展の礎を築いた信連の功績について学んだ。わずか 7 年間で、日野町の文化を発展させ、地元の民にもとても慕われていたことや、その後の転地でも温泉の開発など、地域の発展に力を注いだことを知った。



【長楽寺】日野町下榎

講師：長楽寺住職、八谷宣道さん。国指定の重要文化財の仏像、町指定の有形文化財の仏像について理解を深めた。この長楽寺も、長谷部信連が再建したことを知った。また、本堂の天井には、元禄時代に狩野派絵師（法橋素準）が描いた天井が今も見事に残っている。

【泉龍寺】日野町黒坂

講師：泉龍寺住職、三島道秀さん。幕末、泉龍寺に幽閉された「因藩二十士（二十二士）」の歴史と功績について理解を深めた。泉龍寺に残された遺品や書画等、数多くの品々が保存展示されている。また、歴史で習った幕末の出来事や人物などとの結びつきやつながりについても知ることができた。鳥取藩の偉大さについても驚異だった。



【日野町の自然について】日野町黒坂

講師：日野町公民館長、神庭賢一さん。ハッチョウトンボやヒメボタルをはじめとする日野町に生息する貴重な生き物や自然、見られる地形など、クイズ形式で学んだ。普段目にしているものもたくさんあったが、改めてそれらの貴重さを感じた。また、黒坂出身の偉人、田淵行男さんの生涯についても学び、自然や歴史などに関わる多くの偉人たちが、わたしたちの町「日野町」から生まれていることを改めて感じた。



意外と知らない「まち」のこと。この度も「初めて行った」「初めて知った」という声がたくさんありました。自分たちの「まち」での学びで「まち」を知る。「ひと」とつながり「ひと」を知る。講師の方々（地域の方々）のお話を、目をキラキラさせながら聴く、将来を担う子どもたちの姿がとても印象的でした。

(様式2)

ふるさとキャリア教育モデル事業実施報告書

1 事業地域の概要

教育委員会名	日野町教育委員会	
教育委員会 担当者及び連絡先	所属・役職	教育課・主幹兼指導主事
	氏 名	長谷部 崇樹
	電 話	(0859) 72-2107
対象となる学校名	日野町立黒坂小学校・日野町立根雨小学校・日野町立日野中学校 ひのっこ保育所・鳥取県立日野高等学校	
実務担当者名	〈学校（教育委員会）・職・氏名〉 日野町教育委員会事務局・主幹兼指導主事・長谷部 崇樹	

2 目的

日野町内の児童生徒が、自らのキャリア意識を確立させ、自分らしい生き方を実現していくために、鳥取県立日野高等学校とも連携し、ふるさとキャリア教育を充実させる。

3 内容

(1) 各学校の実態

- ・以前より、各学校においてふるさと教育に取り組んでいる。
- ・本年度より、キャリア・パスポートを活用した実践を行っている。
- ・平成31年4月に日野中学校区に学校運営協議会を設置し、3校ともコミュニティ・スクールとして、地域とともにある学校づくりをめざしている。
- ・学校ごとに日野高等学校と連携した事業に取り組んでいる。

(2) 目標及び成果指標（取組指標）

- ・将来、日野町のために役に立ちたいと考える児童生徒の割合（全学年） 80%以上
- ・地域や社会をよくするために自分なりの考えを持っている生徒の割合（中3）80%以上

(3) 取組の内容

- ・地域学校協働本部と連携し、地域全体で児童生徒に関わることを通して、地域への愛着、地域をよくしていこうとする意欲等を育てる。
- ・小中一貫したふるさとキャリア教育カリキュラムについて検討し作成する。
- ・小・中・高をつなぐキャリア・パスポートの効果的な活用について研究する。

(4) 事業の実績

※取組の様子が分かる写真等については、(別紙)添付

	時 期	事 業 (活 動) 内 容
1	5 / 1 4	小学校・日野高等学校交流活動「田植え」 ※黒坂小・根雨小・日野高
2	6 / 4	小学校・日野高等学校交流活動「サツマイモの定植」 ※黒坂小・日野高
3	6 / 1 8	まち探検 講師:地域の方々 ※根雨小
4	6 / 2 0	ハッチョウトンボ観察会 ※黒坂小
5	7 / 2	小学校・日野高等学校交流活動「田車おし」 ※黒坂小・根雨小・日野高
6	7 / 7 ~ 9	職場体験学習 ※中学校
7	8 / 2 5	キャリア教育担当者連絡会
8	9 / 1 0	小学校・日野高等学校交流活動「車いす体験学習」 ※根雨小・日野高
9	9 / 1 0	小中合同陸上練習会 ※黒坂小・根雨小・日野中
10	9 / 1 5	防災学習 講師:天野智さん(危機管理監)、和田佳洋さん(黒坂地区自主防災委員会会長) ※黒坂小
11	9 / 1 5	ふれあい敬老参観日 講師(指導):地域の方々 ※黒坂小
12	9 / 1 7	ふるさと創生教育講演会「町民歌への想い」&「反戦と人権擁護」 講師:生田英明さん(町民歌制定委員会委員長) ※日野中
13	1 0 / 2	防災学習「鳥取県西部地区地震から20年」 講師:山下弘彦さん(日野ボランティアネットワーク) ※根雨小
14	1 0 / 6	防災学習「鳥取県西部地震を学ぶ会」 講師:和田佳洋さん(黒坂地区自主防災委員会会長) ※黒坂小
15	1 0 / 6	1年生と年長児の交流会 ※ひのっこ保育所・黒坂小・根雨小
16	1 0 / 9	ふるさと創生教育講演会「Earth Ring ～世界一周、さまよえる旅で～」① 講師:田中正之さん・愛子さん ※日野中
17	1 0 / 1 3	ほこすぎ教室(小学生中学校体験) ※黒坂小・根雨小・日野中
18	1 0 / 1 4	ふるさと創生教育講演会「Earth Ring ～世界一周、さまよえる旅で～」② 講師:田中正之さん・愛子さん ※日野中
19	1 0 / 1 5	小学校・日野高等学校交流活動「脱穀」 ※黒坂小・根雨小・日野高
20	1 0 / 1 5	秋見つけ(生活科合同学習) ※黒坂小・根雨小
21	1 0 / 1 7	CHA ³ プログラム〔オンライン〕の実践 (※中学校ふるさと・キャリア教育支援事業)
22	1 0 / 2 9	秋の収穫作業(サツマイモの収穫) ※黒坂小・日野高

23	1 1 / 2 0	ふるさと教室 講師：地域の方々 ※黒坂小・根雨小
24	1 1 / 2 6	椎茸植菌 ※黒坂小・根雨小 講師：廣瀬俊介さん（椎茸生産組合） 川上吉嗣さん（日野森林組合）
25	1 2 / 3	ふれあい感謝祭 ※黒坂小・日野高
26	1 2 / 1 0	中高交流調理実習 ※日野中・日野高
27	1 / 1 8	保小中一貫教育研修会【キャリア教育】 講師：藤田晃之 教授（筑波大学） 『系統的なキャリア教育を進めるために～その架橋となる「キャリア・パスポート」の活用～
28	2 / 4	おしどり観察 講師：森田順子さん（おしどり観察小屋）※黒坂小・根雨小
29	3 / 1	日野高生考案メニューの給食提供・交流給食 ※黒坂小・根雨小・日野高
30	3 / 2 6	キャリア教育担当者連絡会

4 取組結果

目標及び成果指標（取組指標）	年度末 評 価
①将来、日野町のために役立ちたいと考える児童生徒の割合（全学年）… 80%以上	61.2%
②地域や社会をよくするために自分なりの考えを持っている生徒の割合（中3）… 80%以上	—

※指標の数値は①「いきいき日野っ子アンケート」②「全国学力・学習状況調査質問紙項目」肯定的回答の割合より算出。②については本年度実施無しの為記載せず。

（１）成果

- ・日野町や自分たちの住む地域に関する題材や、講師、関わってくださる地域の方々など、自分たちにとって身近な場所や人との関わりが深い学びの場を数多く設定できた。
- ・「まちのよい所を知っている」（77%）児童生徒、「日野町のことが好き」な児童生徒（84.3%）の割合が高く、自分たちのまちを愛する児童生徒の育成が伺える。

（２）課題

- ・「まちのよい所を知っている」「まちが好き」という児童生徒の割合に比べると、「まちのために役立ちたい」と考える児童生徒の割合はやや低い。諸活動の発展から自分たちに「できること」をおのずと考えることのできる場や展開の工夫、様々な事業や活動の連続性や関連など、結びつきが見いだせるような工夫も必要かと考える。

（３）次年度の取組

- ・保小中、さらには高校とより一層連携した事業や活動の展開と、キャリア・パスポートの有効活用の方法についての研修する。
- ・地域学校協働本部と連携し、まち全体で児童生徒と関わる活動を推し進めることで、地域への愛着や、地域をよりよくしていこうとする意欲を育成する。

(4) 事業実績資料〔活動の様子・写真〕

※説明書き前の番号は、事業実績表の通し番号。



① 5月14日

【小学校・日野高等学校交流活動「田植え」】

黒坂小学校、根雨小学校の5年生と、日野高等学校アグリライフ系列選択2年生6名の交流活動。昨年までは、黒坂小学校と日野高等学校との交流事業だったが、今年度より根雨小学校も参加。



② 6月4日

【小学校・日野高等学校交流活動「サツマイモの定植」】

黒坂小学校1・2年生と、日野高等学校アグリライフ系列選択2年生6名の交流活動。4月にはジャガイモの定植を計画していたが、新型コロナの関係で中止。日野高等学校の黒坂施設を使つての活動。年間を通して交流を行った。



③ 6月18日

【まち探検】根雨小学校

根雨小学校2年生、生活科の授業でまち探検。自分たちの住む根雨の町の施設を調べたり、働く方々に話を聞いたりした。まちのよい所をたくさん見つけたり、まちで活躍する皆さんとたくさん話したりすることができた。



⑩ 9月15日

【ふれあい敬老参観日】黒坂小学校

黒坂小学校（全校）敬老ふれあい参観日。その道の達人をお呼びし、この日の先生は地域の方々。グランドゴルフ、フラワーアレンジメント、むかしの遊び、手芸（お手玉作り）、お菓子作り（クッキー）の5講座を開設。保護者と一緒に地域の達人から学んだ。



⑪ 9月17日

【ふるさと創生教育講演会】日野中学校

日野町民歌「きらり、この町」ができた経緯を、町民歌制定委員長も務められた生田英明さんに伺った。吹奏楽部員は、町民歌に合わせてミュージカルのエンディングで踊るダンスを披露した。



⑬ 10月6日

【防災学習】黒坂小

20年前の鳥取県西部地震を学ぶ会。当地震の発生時刻に合わせて避難訓練を行った後、全校で当時のお話を、黒坂地区自主防災委員会委員長の和田佳洋さんに聞いた。この日、根雨小でも避難訓練が行われた。



⑭ 10月6日

【1年生と年長児の交流】

黒坂小学校、根雨小学校の1年生が、久しぶりにひのっこ保育所を訪問。来年1年生としてそれぞれの小学校に入学する年長児と交流した。1年生からは学習で学んだことからクイズを出題。年長児は縄跳びの披露などの発表をした。



⑯ 11月20日

【ふるさと教室】

黒坂小学校、根雨小学校の6年生が、日野町内の歴史や自然、文化等について体験的に学んだ。「ふるさとを誇りに思う心を育て、日野町をよりよくしていこうとする意欲をもたせること」を目的とする。日野町の郷土学習資料「わたしたちのまち日野町」歴史編・自然編を活用。



⑰ 12月3日

【ふれあい感謝祭】黒坂小

黒坂小学校全校が、1年間それぞれの交流活動でお世話になった日野高等学校アグリ系列2年生の生徒に感謝の気持ちを伝える会。例年、収穫した米や野菜を使ったカレーを作って会食しているが、今年度は新型コロナの関係でそれぞれの発表やゲーム、プレゼント贈呈を行った。



⑱ 12月10日

【中高交流調理実習】

日野中学校2年生と日野高等学校ヒューマンケア系列選択2年生による交流調理実習。クリスマスメニューの調理交流を行った。調理後には一緒に会食。(新型コロナの関係で会話をしながら…というわけにはなかったが…)

令和２年度 日野町保小中一貫教育研修会【キャリア教育】 2021.1.18(Mon)

1 研修の目的

「ふるさとキャリア教育」の在り方や意義について理解し、小学校から高等学校まで学校段階を越えて児童生徒が活動を記録し蓄積する「キャリア・パスポート」について効果的な活用方法や実践などについての理解を深め、児童生徒の系統的な指導に資する。

2 日時及び場所

- (1) 日 時 令和３年１月１８日（月曜日） １４：４５～１６：４５
 (2) 場 所 町内小中学校、日野町山村開発センター研修室（リモート Google Meet）

3 対象者

日野町内保小中学校教職員、教育委員会担当者、日野高等学校教職員 等

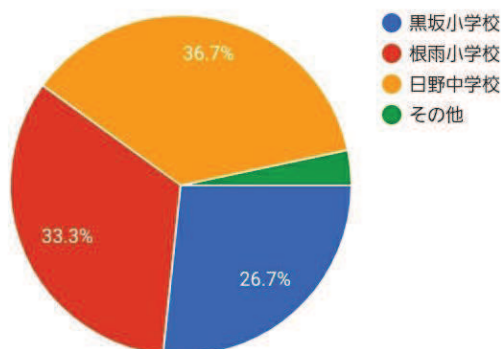
4 研修会の日程・内容等

時 間	内 容 等
１４：４５～ ～１６：３０	開会挨拶・講師紹介 等 講義 「系統的なキャリア教育を進めるために ～その架け橋となる『キャリア・パスポート』の活用～」 講師 筑波大学 教授 藤田 晃之 氏
１６：３０～１６：４５	質疑応答等・閉会挨拶 等

5 事後アンケート・研修の感想等

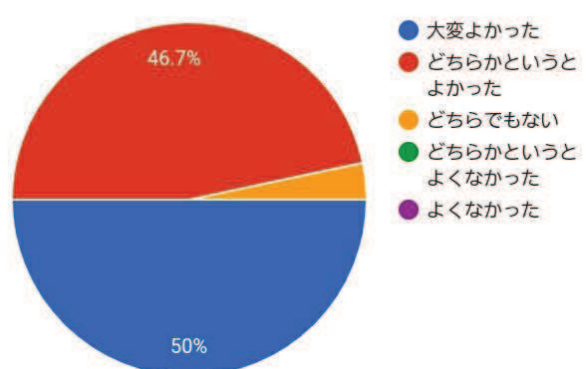
【1】所属をお答えください

30 件の回答



【2】今日の研修はどうでしたか？

30 件の回答



【3】感想、質問等 <★…質問>

- キャリア教育の必要性と行う意味を改めて考えることができた。
- キャリア・パスポートについて、導入した経緯も含めて理解できました。
- 各学校が目前の子どもの実態に即して設定するものだという事を再確認し、本校の子どもたちにとってどんな力が必要かを改めて考えながら聞かせていただきました。キャリア・パスポートの意味も、今ひとつよくわからないまま作っていましたが、納得いきました。大切に作っていきたいと思います。教師の言葉かけもいつかは生きてくることがあると信じてかけ続けたいと思います。
- 意義について再確認できました。
- キャリア教育の意義がよくわかりました。小中高で連携し、系統立てた教育が求められる中、大切な取組だと思いました。できたら、他県の取組などもっと知りたいと思いました。
- 学びの向こう側を知るということが印象に残った。また、事例を見せていただいたときに自分自身の成長を感じるのに効果的だった。
- キャリア・パスポートについてモヤモヤとしていたものがクリアになったように思う。
- キャリア教育及びキャリア・パスポートの重要性が認識できた。
- キャリア教育の重要性が理解できた。キャリア・パスポートに取り組んで、児童が将来振り返られるようにしたい。
- 改めてキャリア教育で目指すものが確認できてよかった。前回と今回の学習指導要領との結び付きもよく分かった。キャリア・パスポートの意義を考えて活用していきたい。
- キャリア・パスポートの振り返りの活用例が大変勉強になりました。ありがとうございました。
- 何のためにキャリア・パスポートを行うのかを踏まえて、生徒に実施する必要があると感じた。
- キャリア教育についてなぜキャリア教育なのか、必要性など理解することができた。
- キャリア教育は重要だと再確認しました。更に、教科の学習でも、単に点数だけを上げるような現在の取組を日本全体で改善していく必要があると思っています。それこそが授業改善なのではないかと思っています。
- ふるさとキャリア教育の必要性、重要性が確認、整理できた。
- キャリア・パスポートの使い方がイメージできた。
- キャリア教育は黒船来航ではない、が印象的。
- 藤田先生のお話は何度か聞かせて戴いています。明日からでも生かせそうなお話で、早速実践に移していきたいと思っています。有り難うございました。
- キャリア教育の大切さを改めて感じました。子どもたちの未来が希望でいっぱいになるようになるように、素敵な声かけができたかなと思います。
- キャリア教育の気になっていたところが聞けました。
- 振り返ることで、子どもたちが自分で成長を感じられるのが、一番印象に残りました。これからの実践に生かしたいと思っています。ありがとうございました。
- 受験のための学びではなく、自分の将来のための学びだと感じられるようにする必要があるということが分かりました。
- キャリア・パスポート導入の経緯等よくわかりました。
- 意義はよく分かりました。でも、外国語、プログラミング、キャリア・パスポートと、することがたくさんあって大変です。
- キャリア教育が自分のイメージする教育と全く同じだということがよくわかった。始業式、終業式の後に書く校長ノートとかぶるところもあるなあと思った。

- ★（その1）キャリア・パスポート作成についてですが、長期にわたって不登校の生徒の分の扱いは、どうすべきでしょうか。行事にも不参加で、振り返り等ができずにいます。
- ★（その2）4つの資質について、本校のキャリアパスにも印刷されていますが…2つの小学校にも説明がされています。それぞれの能力についての説明が長いのと、文ばかりのため、生徒に説明するにもイメージを与えてあげ難いです。何処かのサイトに分かりやすいイラスト等での説明のサイトでもあれば助かりますが、あるのでしょうか？

【4】次年度研修会の案や希望等について

- 平井先生も藤田先生もととてもわかりやすく良い研修であった。
- 今日も幾つか実践を紹介して頂いたが、更なる実践編とか…。(キャリア教育続編)
- いつも充実した研修をありがとうございます。
- 道徳について。
- 学級経営について。
- 実践についても説明していただきありがとうございます。
- 本日、日野中、通信が安定せず、申し訳ありませんでした。
先生のお話、画面の共有は大丈夫でした。ご心配をおかけして、申し訳ありません。
- やる気を引き出すスポーツメンタルトレーニング。
- 今までの研修方法を見直し、今後はオンラインをもっと増やしてもよいと思います。
- 義務教育学校について研修を深めたい。
- 子どものキャリア・パスポートを見ながら改善点や活用の仕方を考える。小中で見合うのも良いかもしれません。統一して、または系統的に取り組むと良いことも見つかるかもしれません。
- 今回に引き続き、藤田先生のお話をさらに具体的に伺えればうれしいです。